



佐仁っ子



不思議な食べ方……。どうやって食べたの？

佐仁小学校キャッチフレーズ「蝶と太鼓と読書の佐仁小」 令和3年 10月29日発行

※ この学校だよりは、『佐仁小学校ホームページ』より発信中です。どうぞ御覧ください。



自尊感情を育むために！

校長 上村 江里香

朝夕がめっきり涼しくなり、秋の訪れを感じる今日この頃です。保護者・地域の皆様いかがお過ごしでしょうか。10月3日(日)の運動会では、大変お世話になりました。新型コロナウイルス感染拡大防止警戒レベル4の段階で、人数を制限しての大会ではありましたが、たくさんのご声援を頂き、とても思い出深い充実した日となりました。感謝申し上げます。

さて、昨今、自己肯定感や自尊感情の低い子供が増えたと言われています。先日の全校朝会で、「自分の良いところを言えますか」と尋ねると、首をかしげる子供が多くいました。次に「では自分の悪いところは？」と言うと、うなずく子供たちが多かったです。私たち大人でも短所は言えても、長所は……。？と思う方が多いかもしれません。でも、私は自分の短所より長所を自信をもって言える子供に育ててほしいと思っています。

自尊感情とは「生まれてきてよかった」、「自分にはできることがある。いいところがある」等、自分自身を基本的にかげがえのない価値ある存在とする感情であり、学習意欲の向上や良好な人間関係を築こうとする源になります。そして、自尊感情が育まれることにより、子供が自他のよさや違いを認め、尊重する具体的な態度や行動につながっていくものです。さらには、失敗しても立ち直る心の育成にもつながっていくものとされています。自尊感情は、生涯にわたって大きな影響を及ぼしていくと考えられています。子供たちの自尊感情を育むためにも、学校・家庭・地域がその大切さを認識し、連携して育てていくことが求められています。未来を担う佐仁っ子9名のために、これまで同様に温かいまなざし・ご声援をよろしくお願いします。



【運動会を終えて～集合写真～】



佐仁っ子の受賞記録

【奄美市読書感想文コンクール】

入選 3年 ○○○○さん

「思いこみをやめると見えるのかな」

【奄美市理科作品審査会～研究記録の部～】

入選 5年 ○○○○さん

「豆苗の観察日記」

【第11回田中一村記念スケッチコンクール】

入選 2年 ○○○○さん

「アマミノクロウサギ、ごはんの時間ですよ」

【読書目標達成】

3年 ○○○○さん 100冊

今月のスマイルさん



11月の行事予定



1日(月) オーレ週間 IN 佐仁小(～7日)

いい歯にっこり週間(～10日)

特設授業参観④、親子給食、新入予定園児給食試食会

2日(火) お年寄り宅訪問(10:20～11:35)

花づくり・花いっぱい運動審査

8日(月) 児童との教育相談週間(～12日)

9日(火) 学習発表会準備①、予行練習②～③

13日(土) 土曜授業、学習発表会(9:30～11:10)

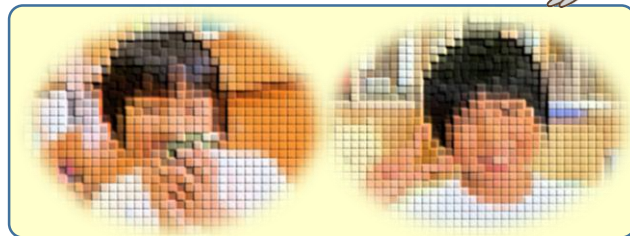
16日(火) 老人クラブとの交流(シマグチかるた 他)

17日(水) 笠利地区複式5校修学旅行(～18日)

19日(金) 笠利地区複式5校合同遠足(1～3年)
5・6年生休養措置日

24日(水) 家庭学習・生活リズム強調週間(～12/2)
→ 笠利中学校区合同実施

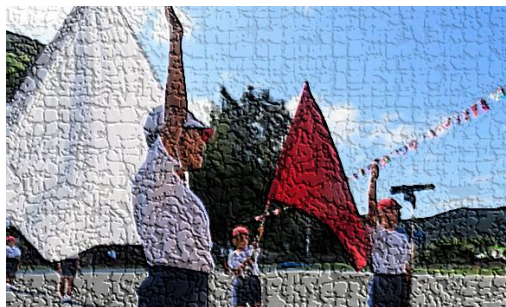
30日(火) 笠利小学校との交流学习(全学年)





かみなぎる 佐仁っ子だましい～みんなが輝いた運動会～

10月3日(日)に運動会が行われました。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、校区の運動会が中止となり、今年度も午前中のみの開催でした。また、敷地内での参観を1家庭4名までに制限せざるを得なくなり、前日までは、寂しい運動会になるのではないかと心配でした。しかし、当日は、多くの校区の方々が厳島神社の参道に駆け付け、盛り上げてくださいました。嬉しくて胸が熱くなりました。そして何より、「もえろ かがやけ かみなぎる 佐仁っ子だましい」というスローガンのとおり、力強く「佐仁っ子だましい」を体現してくれました。練習の成果を遺憾なく発揮するその姿にも感動を覚えました。優勝した白組の佐仁っ子も、準優勝だった紅組の佐仁っ子も、そして、かわいらしく走って踊った佐仁分園児たちも、一人一人が輝く素晴らしい運動会となりました。最後の運動会を優勝で飾った6年生の〇〇〇〇さんは、「みんなで力を合わせて白組が優勝できてよかったです。優勝旗は重たかったです。」と嬉しそうに感想を語りました。



【堂々たる 誓いの言葉】



【大接戦 3年生短距離走】



【パワー全開 全校綱引き】



【白い稲妻 白組応援合戦】



【紅の炎 紅組応援合戦】



【心を一つに 佐仁太鼓】



【どこへ行くの……。大玉転がし】



【めざせ家族No.1 親子種目】



【白熱 紅白対抗リレー】



八月踊り復活！～クガツクンチの奉納踊り～

2年連続でアラセツとシバサシが中止となり、寂しい思いをしていましたが、14日(木)の「クガツクンチ」奉納踊りで、ついに解禁となりました。老若男女が集まって輪をつくり、踊り唄やハトを聞きながら踊り始めると、一人一人の顔から自然とこぼれる笑顔。朝の会や月2回の練習会の成果を発揮して上手に踊る佐仁っ子の姿。一昨年までは「当たり前」だった光景がやっと復活しました。コロナの収束は見通せません。もしかすると、八月踊りの自粛を迫られる期間が再来するかもしれません。しかし、価値ある文化の継承活動は、本番がなくても続けられます。南海日日新聞社のインタビューに5年生の〇〇〇〇さんが「前足を出すタイミングが難しかったです。でも、踊りはちょっとずつ覚えてきました。今後は踊り唄も覚えていきたいです。」と答えたように、今回の奉納踊りは佐仁っ子たちの継承意欲に火をつけました。八月踊りを歌いながら踊れる佐仁っ子の育成を目指して、校区のみなさんとともに、日常的な伝承活動に取り組んでいきたいと思ひます。





10月の親子海岸清掃活動

奄美市の新型コロナウイルス感染症警戒レベルが「3」になったことを受け、中止が続いていた親子海岸清掃も復活します。24 日(日)の海岸清掃は、あいにくの悪天候で中止となりましたが、次回は 11 月 21 日(日)の午前 7 時から実施予定です。みんなで力を合わせて、砂浜が美しい、かつての佐仁のパマを復活させましょう。

【今後の清掃活動予定】



月	日	場所(予定)
11	21	佐仁海岸
12	19	佐仁海岸
1	16	佐仁海岸
2	20	佐仁海岸
3	20	佐仁海岸

【親子海岸清掃活動の様子(今年度 4 月)】



校内読書週間の締めくくりに～読書お楽しみ会～

10 月 26 日(火)に校内読書週間の締めくくりとして、親子読書会の元多優美(もとだ ゆうみ)さんが読み聞かせを行ってくださいました。今回は、総務図書委員会の子供たちがリクエストした「さるじぞう」という本を読み聞かせ。お地蔵さまと勘違いされたおじいさんが、さるたちに運ばれていくというコミカルな展開に子供たちは大喜びでした。5 年生の〇〇〇〇さんは、きりりタイムで、『さるじぞう』はおもしろいよと聞いていたので、どんな話かなと思っていると、運ばれながら尻をこいたおじいさんが、川の中に投げ込まれてしまうところが面白かったです。」と笑顔で感想を話しました。引き続いて行われた読書お楽しみ会では、しおりづくりに取り組みました。司書の山田先生が作ってくださった切り絵を台紙に貼はってラミネートする簡単な作業でしたが、作品はどれもかわいらしく仕上がりました。子供たちの喜ぶ顔を見ながら、繊細でかわいらしい切り絵をたくさん作ってくださった山田先生に感謝することでした。これで、読書冊数も更に伸びることでしょう。



低い姿勢とブレーカー遮断～火災避難訓練～

10 月 26 日(火)の 3 時間目、校内にけたたましく非常ベルが鳴り響きました。放送に耳を傾け、真剣な表情で迅速に避難する子供たち……。いつ、どこで起こるか分からない火災に備えた今回の火災避難訓練では、より具体的な知識を得ることができました。例えば、火災発生時に、できるだけ低い姿勢で避難した方がよい理由です。火災時に発生する有毒な煙は、上へ上へと昇っていきます。ですから、きれいな空気が残っている低い場所の空気を吸いながら避難できるように低い姿勢をとるのです。また、停電を伴う災害が発生したときに、思わぬ火災が発生する危険性を学びました。これを「通電火災」といいます。地震でコードが損傷したり、風水害で浸水したりしても、停電している間は危険ではありません。しかし、その状態で停電から復旧すると、傷んだコードから漏電したり、水に通電したりすることで、その周りにあるものに引火して火災が起こることがあるそうです。ですから、停電が起こったときは、コードの損傷がないか、電源タップの周りがぬれていないかを確認し、停電復旧までブレーカーを切っておくことが大切なのです。貴重な学びを振り返り、3 年生の〇〇〇〇さんは「電気でも火事が起こることを知ってこわいなあと感じました。」と感想を語りました。家庭での火災予防に生かしてほしいと思います。



今月の名文～ネリヤカナや創作童話コンクール出品作品～

どこに行つたのアカ太君

三年 〇〇〇〇



奄美動物小学校の三年生を紹介します。一人目は、アカシヨウビン
のアカ太君。二人目は、アマミイシカワエルのイシ太君。三人目は、アマミノクロ
ウサギのクロスケ君。そして、四人目は、ムラサキオカヤドリカリのヤドスケ君です。
担任は、オオゴマダラゴマ太君先生です。みんなはゴマ太君先生が大好きです。
一時間目は、算数です。わり算の学習をします。あれ、わんぱくなアカ太君は、今
日も教科書を忘れたようです。「しまった」という顔で、アカ太君が舌打ちをすると、
「先生、アカ太君の教科書がありません。隣の席のクロスケ君が先生に伝えました。
教科書を忘れたのでしよう。今日までは先生の貸してあげるから、もう忘れない
でね。」「ありがとございませう。これから気を付けます。」「アカ太君は笑顔になりま
した。」「では授業を始めます。一わりの答えが分かる人」「はい、答えは二です。」「ま
っ先に手をあげたアカ太君は、当てる前に答えてしまいました。」「おしい。違いま
す。他に分かる人はいますか。」「はい。」「クロスケ君が手を上げました。」「クロスケ君
どうぞ。」「答えは一だと思ひます。だつて……。」「クロスケ君が説明している途中で、
もう終わりのチャイムが鳴りました。奄美動物小学校の授業時間は、五分間しかない
のです。そのかわり休み時間は四十五分もあります。
次の時間は音楽です。歌が得意なアカ太君は、終わりのチャイムを聞くと、すぐに
飛んでいきました。」「さすがアカ太君。やる気満々だね。」「ヤドスケ君が感心したよう
に言いました。チャイムが鳴って、三時間目が始まりました。でも、飛んで行ったは
ずのアカ太君がいまません。」「みんな、アカ太君がどこに行ったか分かるかい。」「すぐに
飛んでいったから、音楽室に言ったのだと思ひました。」「どうしよう。」「ヤドスケ君
は、泣きそうです。」「先生、みんなで探しに行きましょう。」「イシ太君が言つと、みん
なは心当たりの場所にアカ太君を探しに行きました。」「学校にはいませんでした。」「ア
カ太君の家にもいませんでした。」「動物幼稚園にもいませんでした。」「隣町にもい
なかったなあ。」「警察官のルリカケスさんにも手伝ってもらいましたが、一週間たつた
も、二週間たつても、アカ太君は見つからない。戻っても来ませんで、アカ太
君、どこに行つたのだらう。私が怒り過ぎたのかなあ。」「三週間も飛び回つたアカ太
太郎先生の羽は、もうぼろぼろです。その時、イシ太君が、いつも高く飛びなが
ら教室に入ってきました。」「公園にアカ太君がいたよ。」「みんなは、大急ぎで公園に向
かいました。公園に着くと、アカ太君がベンチに座っていました。」「どこに行つてい
たの。みんな心配していたんだからね。でも無事でよかったあ。」「ゴマ太君先生は、ぼろ
ぼろになった羽でアカ太君の頭をなでました。」「いやあ、算数の授業のあと、窓の外を
見ると、クジラが見えたんだよ。追いかけていって、地球を一周しちゃつてさあ。
ああ、疲れた。」「アカ太君が得意そうに言つと、ゴマ太君先生の触覚がぶるぶると震え
ました。」「二元気があつて、たくましいのはアカ太君のいいところだけと、遠くに行く
きは、行く場所と帰る時刻を伝えなきゃだめなんだよ。どこに行つたか分かつてい
れば、何かあつたときに助けに行くことができるんだから。」「へええ、先生、勉強にな
りました。そして、ごめんなさい。」「わんぱくなアカ太郎くんも、今日は素直に謝るこ
とができました。」「それからのアカ太郎君は……。」「こらあ、アカ太郎君、四年生なんだから、ちゃんと
先生の言うことを聞かないかあ。」「いやだよ。」「やつぱり元氣なわんぱく者です。
でも、あの日から、黙って遠くに行くことはなくなりました。立派な四年生になるこ
とでしよう。」

立派な巣箱をありがとうございました

先日、仁禮哲美さんより立派な
鳥の巣箱をいただきました。校庭
のガジュマルの木に設置して、さ
まざまな鳥がやってくる佐仁小学
校にしたいと思います。仁禮さん、
素敵な贈り物を本当にありがとうございました。



祝 先輩の快挙



平成 23 年度卒業生の南 美空翔
(みなみ みくと)さんが、箱根駅
伝競走大会予選会に出場し、力走しました。
その結果、専修大学チームは9位となり、見
事、箱根駅伝への出場権を獲得しました。本
戦にも出場するかもしれません。先輩の活躍
は佐仁っ子の誇りです。美空翔さんを目指し
て、持久走の練習を頑張ることでしよう。

「マシンガンホール」の秘密



タイトルの写真にも載せましたが、この虫食い跡、不思議ですね。なぜ、
このように等間隔なのかというと、次のような秘密があるそうです。

- ① 紙の筒のように巻いているカンナの新芽を幼虫が外側から食い進む。
- ② 巻いていた新芽が成長とともに広がると、重なっていた部分の穴がいくつも現れ
ます。右に行くほど小さくなっていることから、右の方が内側だったのでしょ
うね。カンナの葉には案外よく見られ、「マシンガンホール」と呼ばれているそう
です。



オーレ週間IN佐仁小



11月1日(月)から11月5日(金)は、毎
年恒例の「オーレ週間IN佐仁小」の期間となりま
す。いつでも、どなたでも、何度でも子供たちの学
びの様子を参観できます。ぜひこの機会に佐仁小学
校へお越しください。なお、詳しい時間割等は、と
じ込み文書を御覧ください。

今月のとじ込み文書

今月のとじ込み文書は、次の4通
です。御確認ください。

- ① 「オーレ週間IN佐仁小」の
期間中の時間割
- ② 学習発表会プログラム
- ③ 老人クラブとの交流会案内
- ④ 今月の新聞掲載記事(両面印刷)

